

平成30年度 第7回西日本放送番組審議会

開催年月日 平成30年11月20日(火) 14:00~16:00
開催場所 西日本放送岡山本社 3階会議室
委員の出欠 委員総数 8名
出席委員数 3名

出席委員の氏名

高嶋克洋	委員長
河藤明子	委員
守家祥司	委員

欠席委員の氏名

鈴木賢史	委員
佃昌史	委員
大倉美恵	委員
森下聖史	委員
藤村晶彦	委員

社側の出席者

中村卓朗	(代表取締役社長)
富永久	(取締役総務局長)
中川弘之	(岡山本社中国総支社長)
中川洋一	(営業局長)
小野修一	(報道制作局長)
岡野哲士	(報道制作)

事務局

和家剛	(編成業務部長兼放送審議室長)
香山川豊宏	(編成業務部兼放送審議室)
山本峰子	(放送審議室)

平成30年度第7回番組審議会議事次第

開催日 平成30年11月20日（火）14:00～16:00
場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

〔議 事〕

議事進行 高嶋克洋委員長
社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗

1. 議 題 テレビ番組
『65周年!ありがとう!未来へカケハシル』
※1H短縮版
2. 質疑応答
3. 番組種別の報告

〔参考資料〕

- 放送番組の種別の基準
2018年度上期 番組種別放送時間・番組表
2018年度10月 基本番組表
- 視聴者対応 9月
- 月刊民放 11月
- BPO 報告 No.193
- 民間放送（新聞）10月3日13日23日
11月3日13日

〔次回開催予定〕

開催日 平成30年12月11日（火）16:00～18:00
場 所 西日本放送高松本社 5階役員会議室
TEL 087-826-7241

議 題 テレビ番組
『 高く、跳ぶ！ -女子棒高跳び2人のニューヒロイン- 』

放送日 平成30年11月23日（金）10:25～10:55

制 作 西日本放送テレビ

尚、会議終了後、懇親会を開かせていただきますので、
こちらの方へも是非ご出席下さいますようお願い申し上げます。
詳しくは追ってお知らせいたします。

以 上

【11 月議事概要】

今回は、テレビ番組『 65周年！ありがとう！未来へカケハシル 』を視聴していただきました。委員の皆さまからは、

- ・この企画は、今現在頑張っている人たちの紹介や、また懐かしい映像を中心に制作された番組だったように思う。素晴らしいセンスの美しい映像だった。この65年で、初めての放送から現在に至るまでいろいろなことを紹介してくれていたもので、楽しく拝見させてもらった。

- ・放送エリアが香川・岡山の両県にまたがるため、本年がちょうど瀬戸大橋開通30周年になる事もあり、マリンライナーの初生中継や新聞紙を使って橋をつくるギネスへの挑戦もよかったのではないかと思います。

- ・真備の復興のうどん店も、たぶん被害に遭われたときからずっと取材をされていたものを、今回まとめられていたように思うが、これは65周年の話として、しかも3ヶ月前の話であり、復興の話なので今回の番組で取り上げるのは非常によかったと思う。ただ最後のインタビューの内容が何となく軽いというか、違和感があった。

- ・ダンスコンテストは、短縮番組には各チームの踊りは紹介されていなかったが、せめて優勝した2チームのダンスシーンぐらいは、録画でもいいので表彰式の前か後ぐらいに入れてほしかったと思う。最初の紹介と最後の表彰と荻野目さんと一緒に踊るだけだったので寂しい感じがした。

- ・いろんな意図を組み合わせたため、タイトルと中身がぴったりとはい一致していない印象がある。ラジオ開始65周年、あるいはテレビ開局60周年がメインだと、西日本放送が独自で撮影したり制作していた保存されている画像等をもっとアーカイブ的に使うことがイメージされたが、そういった内容が少なく残念だった。との意見がありました。

制作者からは、

- ・ダンスコンテストの踊ったところは出せていません。どうしても時間がなくて、泣く泣くダンスのシーンはカットしたので、テレビでは見せられませんでした。放送を無事終わるところだけに一生懸命だったので、中身に関しては大いに反省が残っています。

1 時間にしてしまったので伝わらなかった部分はありますが、全体的にそういうところもあったと反省しています。マリンライナーは瀬戸大橋30周年というのもありましたし、岡山と香川の関係性が変わったのもマリンライナーが通ったからというところがあり、それについてはどうしても紹介したいものがありました。真備の災害の話もやはり同様でどうしても紹介したいものでした。放送時間が長かったわりには、全てが入りきらなかった部分があります。旨が述べられました。